

令和8年5月22日
筑波大学

令和8年度第21回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞の実施について

1. 趣旨

本学の前身である東京教育大学の学長を務めるなど、本学にゆかりのあるノーベル物理学賞受賞者の朝永振一郎博士の功績を称え、それを後続の若い世代に伝えていくとともに、小・中・高校生を対象に自然や科学への関心を高め科学の芽を育てることを目的としたコンクールを行い「科学の芽」賞を授与する。

2. 主なスケジュール

- ・実施要項発表 令和8年5月22日（金）
- ・応募期間 令和8年8月17日（月）～ 9月12日（土）
- ・審査 令和8年9月下旬～ 11月上旬
- ・受賞者発表 令和8年11月20日（金）
- ・表彰式・発表会 令和8年12月20日（日）於：筑波大学東京キャンパス文京校舎

3. 審査と表彰

- (1) 審査委員は、大学教員、附属学校教員及び学外審査委員とする。
- (2) 本学の大学院生が審査協力者として審査・選考を行う。
- (3) 筑波大学にて表彰式・発表会を開催し、「科学の芽」賞受賞者に対する表彰状・記念品の授与、受賞者による発表を実施する。

※参考※

第20回（2025年度）の応募状況・審査結果

○応募件数

小学生部門	中学生部門	高校生部門	合計
903件	1,127件	492件	2,522件

国内の学校289校及び海外5か国7校の日本人学校等から応募あり

○「科学の芽」賞 受賞者数

小学生部門	中学生部門	高校生部門	合計
7 (0)	7 (0)	2 (2)	16 (2)

※ () 内の数値は、団体による応募で内数

※ その他、奨励賞・努力賞・学校奨励賞等あり

【添付資料】実施要項、募集チラシ、昨年度の実施報告書

担当：東京キャンパス事務部学校支援課（総務）

「科学の芽」賞担当

令和8年度第21回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞実施要項

1. 趣旨

筑波大学では、本学の前身である東京教育大学の学長を務めるなど、本学にゆかりのあるノーベル物理学賞受賞者の朝永振一郎博士の功績を称え、それを後続の若い世代に伝えていくとともに、小・中・高校生を対象に自然や科学への関心を高め科学の芽を育てることを目的としたコンクールを行い「科学の芽」賞を授与します。

2. 「科学の芽」賞の概要

(1) 対象児童・生徒

全国(海外を含む)の小学校3年～6年、中学校、義務教育学校、高等学校(高等専門学校3年次までを含む)、中等教育学校、特別支援学校(小学部3年～高等部)の個人もしくは団体「小学生部門」、「中学生部門」、「高校生部門」に分けて公募します。

(2) 募集作品

ふしぎだと思うこと これが科学の芽です よく観察してたしかめ そして考えること これが科学の茎です そうして最後になぞがとける これが科学の花です
朝永振一郎先生が色紙に書いた言葉

- ・この言葉のように、子どもたちが自然現象の不思議を発見し、観察・実験して考えたことをまとめたもので、素直な疑問や発見が書かれた作品であること。
 - ・様式はレポート用紙A4判 片面10枚以内とする。
 - ・自然科学の分野で、この一年間に新しく発見したことをまとめた作品であること。
 - ・研究の参考にした文献やウェブサイト、関連する自己のこれまでの研究レポート・発表等は、作品の最後に参考文献として明記すること。特に、継続研究の場合は、新しい研究成果がわかるように本文に記載すること。
- ※両面記入禁止、表紙・参考文献のページは枚数に含めない。

(3) 応募期間： 令和8年8月17日(月)～9月12日(土) [消印有効]

(4) 応募方法： 附属学校教育局ウェブサイト (<https://www.gakko.otsuka.tsukuba.ac.jp/>) 内の「科学の芽」賞のページ「申し込みフォーム」より必要事項を入力し出力されたPDFを作品の一番上に貼り、下記住所までご送付下さい。

[送付先] 〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1
筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞実行委員会
※応募作品は原則として返却いたしません。
※「科学の芽」賞受賞作品は、ウェブサイトに公開します。

附属学校教育局 WEB サイト



(5) 審査方法： 筑波大学教員、附属学校教員及び後援団体関係者などが審査・選考を行います。
(審査結果発表： 令和8年11月下旬 筑波大学ウェブサイトで発表)

(6) 賞・記念品： 受賞者には学長から賞状と記念品を贈呈します。
※その他、奨励賞・努力賞・学校奨励賞等を設けています。
※応募者全員に記念品を贈ります。

(7) 表彰式・発表会： 令和8年12月20日(日) 於 筑波大学東京キャンパス

3. 問い合わせ先

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1
筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞実行委員会(学校支援課) 電話 03-3942-6806

4. 主催 筑波大学

5. 後援 時事通信社、日本教育新聞社、共同通信社、内閣府、文部科学省、日本科学教育学会、日本理科教育学会、日本物理学会、日本物理教育学会、日本化学会、日本生物教育学会、日本地質学会、日本地学教育学会、日本初等理科教育研究会

第21回筑波大学 朝永振一郎記念

「科学の芽」賞募集



朝永振一郎
ノーベル物理学賞受賞者

2026
募集期間 **8/17**月 → **9/12**土 [消印有効]



筑波大学

応募資格

小学校3年~6年、中学校、義務教育学校、高等学校
(高等専門学校3年次までを含む)、中等教育学校、特別支援
学校(小学部3年~高等部)の個人もしくは団体
※小学生部門、中学生部門、高校生部門に分けて募集します。

応募方法

附属学校教育局WEBサイト
(<https://www.gakko.otsuka.tsukuba.ac.jp/>) をご確認ください

審査結果発表

2026年11月下旬、筑波大学WEBサイトに掲載

賞・記念品

「科学の芽」賞の受賞者には学長より賞状と記念品を
贈呈 ※その他、奨励賞・努力賞等があります。 ※応募者全員に記念品を贈呈します。

表彰式・発表会

2026年12月20日(日) 於・筑波大学東京キャンパス

ふしぎだと思うこと
これが**科学の芽**です
よく観察してたしかめそして考えること
これが**科学の茎**です
そうして最後になぞがとける
これが**科学の花**です

作品募集

朝永先生の言葉のように自然現象の
不思議を発見し、観察・実験して
考えたことをまとめましょう。
素直な疑問や発見があるものを募集します。

主催……筑波大学

後援……時事通信社、日本教育新聞社、共同通信社、内閣府、文部科学省、日本科学教育学会、
日本理科教育学会、日本物理学会、日本物理教育学会、日本化学会、日本生物教育学会、
日本地質学会、日本地学教育学会、日本初等理科教育研究会



筑波大学
University of Tsukuba

詳しくは、筑波大学WEBサイト
([「科学の芽」賞])を参照

<https://www.tsukuba.ac.jp/community/students-kagakuonome/>

「科学の芽」賞実行委員会(学校支援課)
Tel: 03-3942-6806 E-mail: kagakuonome@un.tsukuba.ac.jp



「科学の芽」賞に
輝いた作品集

発行 筑波大学出版部

第10号 2026年6月発行予定

令和7年度第20回筑波大学朝永振一郎記念
「科学の芽」賞実施報告書

1. 応募状況

今回の募集については、国内の学校(289校)及び海外の日本人学校等(5カ国※、7校)から、全部門合計2,522件(個人2,312件、団体205件)の応募がありました。

※ 5カ国・・・アメリカ、韓国、中国、ハンガリー、フランス

応募期間:令和7年8月18日(月)～令和7年9月13日(土)

応募件数

	小学生部門	中学生部門	高校生部門	全部門合計
国立	336(314)	511(283)	8(1)	855(598)
公立	182(134)	103(106)	173(186)	458(426)
私立	363(351)	471(868)	310(74)	1,144(1,293)
海外	22(39)	42(20)	1(1)	65(60)
計	903(838)	1,127(1,277)	492(262)	2,522(2,377)

()内数値は昨年度(第19回目)の応募件数

2. 審査結果

審査にあたっては、審査部会委員として大学教員(10名)及び附属学校教員(26名)に、学外審査員(3名)を加え、本学の大学院生(16名)が審査協力者として、審査・選考を行いました。その結果、**小学生部門 7件、中学生部門 7件、高校生部門 2件**について、優秀と認め「科学の芽」賞を授与することとしました。

この「科学の芽」賞受賞者に対しては、令和7年12月20日(日)に筑波大学東京キャンパス文京校舎において表彰式・発表会を開催し、表彰状・記念品の授与及び受賞者による発表を実施しました。

	小学生部門	中学生部門	高校生部門	全部門合計
「科学の芽」賞	7(0)	7(0)	2(2)	16(2)

()内数値は団体による応募で内数

また、上記「科学の芽」賞の外、奨励賞、努力賞、探究賞、学校奨励賞を授与することとしました。

	小学生部門	中学生部門	高校生部門	全部門合計
奨励賞	11(0)	7(1)	4(2)	22(3)
努力賞	70(4)	41(2)	49(21)	160(27)
探究賞	0(0)	2(1)	0(0)	2(1)
学校奨励賞	29校			

()内数値は団体による応募で内数

○表彰式・発表会報告書

主催者名	筑波大学
名 称	令和7年度第20回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞表彰式・発表会
実施日時	令和7年12月21日（日）13時00分～17時30分
実施場所	筑波大学東京キャンパス文京校舎
参加人数	受賞者 18名 付添者 40名 筑波大学学長・副学長・来賓 18名 「科学の芽」賞実行委員会実行委員 11名 「科学の芽」賞受賞OB・OG 18名 筑波大学教職員 11名 筑波大学関係者 7名 報道関係者 1名 (計 124名)
概 要	<p>第20回にして初めて、東京キャンパスにおいて表彰式・発表会を開催しました。筑波大学からは、永田学長をはじめ、プロボスト、副学長、理事、系長など多くの関係者が出席し、本学と包括連携協定を結ぶSMBCフィナンシャルグループからもご参加いただきました。さらに、クラウドファンディングでのご支援により、これまでに「科学の芽」賞を受賞したOB・OGにも多数ご参加いただき、「科学の芽」賞実行委員会メンバーやその他関係者とあわせて、総勢110名を超える盛会となりました。</p> <p>表彰式は、「科学の芽」賞実行委員会委員である篠塚明彦教育長補佐の開会の挨拶で始まり、次に永田学長から各受賞者に表彰状の授与と祝辞がありました。続いての発表会では、部門毎に受賞者による発表と質疑応答が行われました。受賞者達は、スクリーンに作品の概要を投影しながら研究の成果を報告し、永田学長や副学長、受賞OB、OGからの質問に身振り手振りを交えて回答をしていました。</p> <p>最後に遠藤副学長から各作品へのコメントを含む全体講評が行われるとともに、SMBCフィナンシャルグループよりご提供いただいた「SMBCシャカチ賞」を新たに設け、受賞作品の中から1作品を選出するという初めての試みが実施されました。実行委員会委員長である呑海副学長の閉会の挨拶をもって、表彰式・発表会は無事に終了しました。</p> <p>その後、「科学の芽」賞受賞者OBで、現在オクスフォード大学で研究者として活躍する田上大喜氏をお招きし、講演会を開催しました。講演では、自身の「科学の芽」賞との関わりに触れながら、現在取り組んでいる研究についてお話しいただき、参加者からは、活発な質疑応答が行われました。続いて行われた懇談会では、大学や先輩研究者から研究内容への助言がなされたほか、似たテーマに取り組んだ経験をもつOB・OG受賞者が受賞者にアドバイスをする場面も見られました。また、キャリア形成や海外大学進学について相談する姿もあり、多方面にわたって活発な交流が行われていました。</p>